



2018年9月
あおぞら保育園
あおぞら第2保育園
あおぞら谷津保育園
あおぞら菅田保育園

9月は、夏の疲れが一番出やすい時期です。
秋には、運動会・芋ほりなど行事がたくさん控えています。
生活リズムを整え、子どもも大人も元気に過ごせるようにしていきたいですね！



9月9日は救急の日



救急の日は、「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、昭和57年（1982年）に厚生労働省によって定められました。

救急箱の点検をしましょう

救急箱の中身はそろっていますか？ 薬などの期限はきれていませんか？

<用意しておきたい救急用品>

体温計・救急絆創膏（バンドエイド等）・包帯・滅菌ガーゼ・綿棒・脱脂綿・三角巾
ピンセット・毛抜き・はさみ・水まくら・水のペットボトル（500ml）

切り傷・すり傷対応について

<患部を流水できれいに洗い流しましょう>

* 傷口の汚れを流水できれいに洗い流す

* 絆創膏やガーゼなどで保護する

これだけでいいの？とってしまいますが、これだけで充分なのです。

ケガをすると薬で消毒をしたくなりますが、消毒をすることによって、傷口の組織も死ぬことになり、治りを遅らせてしまうので、消毒はしない方が早く治ります。

<医師の診療が必要な傷>

* すり傷の下の組織が異常に腫れて痛みがひどい

* 汚い泥にまみれた傷

* 傷口に異物（とげ・石・砂・ガラスの破片等）が残っているとき

「破傷風」予防のため、四種混合（ジフテリア（D）、百日せき（P）、破傷風（T）、ポリオ（IPV））1期接種済か確認しましょう！

生後3か月から接種できます。3～8週間隔で3回、3回目の約1年後に4回目接種します。

* 保育園からのおねがい *

予防接種を受けられましたら、その都度、予防接種名、接種した日付を連絡帳等で担任へお知らせください。

園で保管している、児童健康台帳の記録を更新させていただきます。

「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）厚生労働省」に基づき予防接種歴及び罹患歴を把握し、記録することで、感染症発生時に迅速な対応を行うためご協力をお願いします。

子どもの事故の現状について

引用：子どもの事故の現状について
(消費者庁資料)平成29年10月30日

年齢別に多い死亡事故について（年齢別の発生比率）

- ①「窒息」は、0歳児で圧倒的に多く発生しており、1～2歳でも上位を占めている。
- ②「交通事故」は、1歳以上ですべて1位である。
- ③「溺水」は、1歳以上で全て2位、3位以内であり、5歳以上で屋外での「溺水」が多く発生している。
- ④「建物からの転落」は、3～4歳で2位で、5歳以上で5位以内に入っていることが多い。

	1位	2位	3位	4位	5位
0歳	窒息(就寝時) 31.9%	窒息(胃内容物の誤嚥) 22.5%	窒息(詳細不明) 11.0%	窒息(食物の誤嚥) 9.8%	交通事故 5.8%
1歳	交通事故 28.2%	溺水(浴槽内) 23.1%	窒息(胃内容物の誤嚥) 9.4%	窒息(食物の誤嚥) 7.7%	窒息(その他の物による誤嚥) 5.1%
2歳	交通事故 43.4%	窒息(胃内容物の誤嚥) 8.1%	溺水(その他原因) 7.4%	窒息(食物の誤嚥) 5.9%	窒息(詳細不明) 4.4%
3歳	交通事故 36.6%	建物からの転落 16.1%	溺水(屋外) 8.9%	溺水(浴槽内) 7.1%	窒息(食物の誤嚥) 5.4%
4歳	交通事故 35.8%	建物からの転落 13.2%	溺水(浴槽内) 8.5%	溺水(その他原因) 8.5%	溺水(屋外) 7.5%
5歳	交通事故 47.1%	溺水(屋外) 13.8%	溺水(浴槽内) 6.9%	溺水(その他原因) 4.6%	建物からの転落 3.4%
6歳	交通事故 49.6%	溺水(屋外) 19.5%	溺水(その他原因) 6.2%	溺水(浴槽内) 4.4%	建物からの転落 4.4%

医療機関から寄せられた子どもの事故報告の事例

<抱っこひも使用時>

親の首の後ろにある抱っこひものバックルをはめ忘れていたため、肩ひもがずれ落ちて、子どもが地面に転落し骨折。(0歳)

<公園・遊具使用時>

高さ2～3mのすべり台の頂上からバランスを崩して転落。頭骨骨折などで5日間入院。(1歳)

<スポーツ中>

サッカー中に転倒し、左腕を骨折(11歳)。バスケットボール中に鼻骨骨折。(14歳)

<自転車運転時>

自転車で走行中に転倒。ヘルメットはしていなかった。(5歳)

<医薬品の誤飲>

病院で処方された混合シロップをテーブルに置いていたら、子どもが5倍量誤飲していた。(1歳)

<たばこの誤飲>

たばこの吸い殻が入った空き缶の液体を子どもが飲んでしまった。(0～1歳)

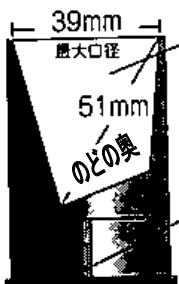
<調理・キッチン器具でのやけど>

・テーブルに電気ケトルを置き、湯沸かし中、子どもがコードを引っ張りケトルが落下して、湯がかかりやけどした。(0歳)

・お湯を入れたばかりのカップ麺を子どもが倒し、やけどした(2歳)



《誤飲チェッカー》



●この中(乳幼児の口腔)に隠れるものは赤ちゃんが飲み込む危険があります。

●誤飲チェッカーを指で持つ時はここをもってください。



直径39mmの中に入るものは、子どもの口の中に入り、飲み込んだり、窒息する危険があります。
子どもの手の届かないところに置きましょう。

参考：トイレトペーパーのロール芯を通るものは危険です！
保育園では誤飲チェッカー(左図)を用いて確認しています

☆[医師の登園許可証明書及び保護者の登園届](#)および、おたよりのバックナンバーは、
yokohama aozora [検索](#) または 社会福祉法人 あおぞら [検索](#)